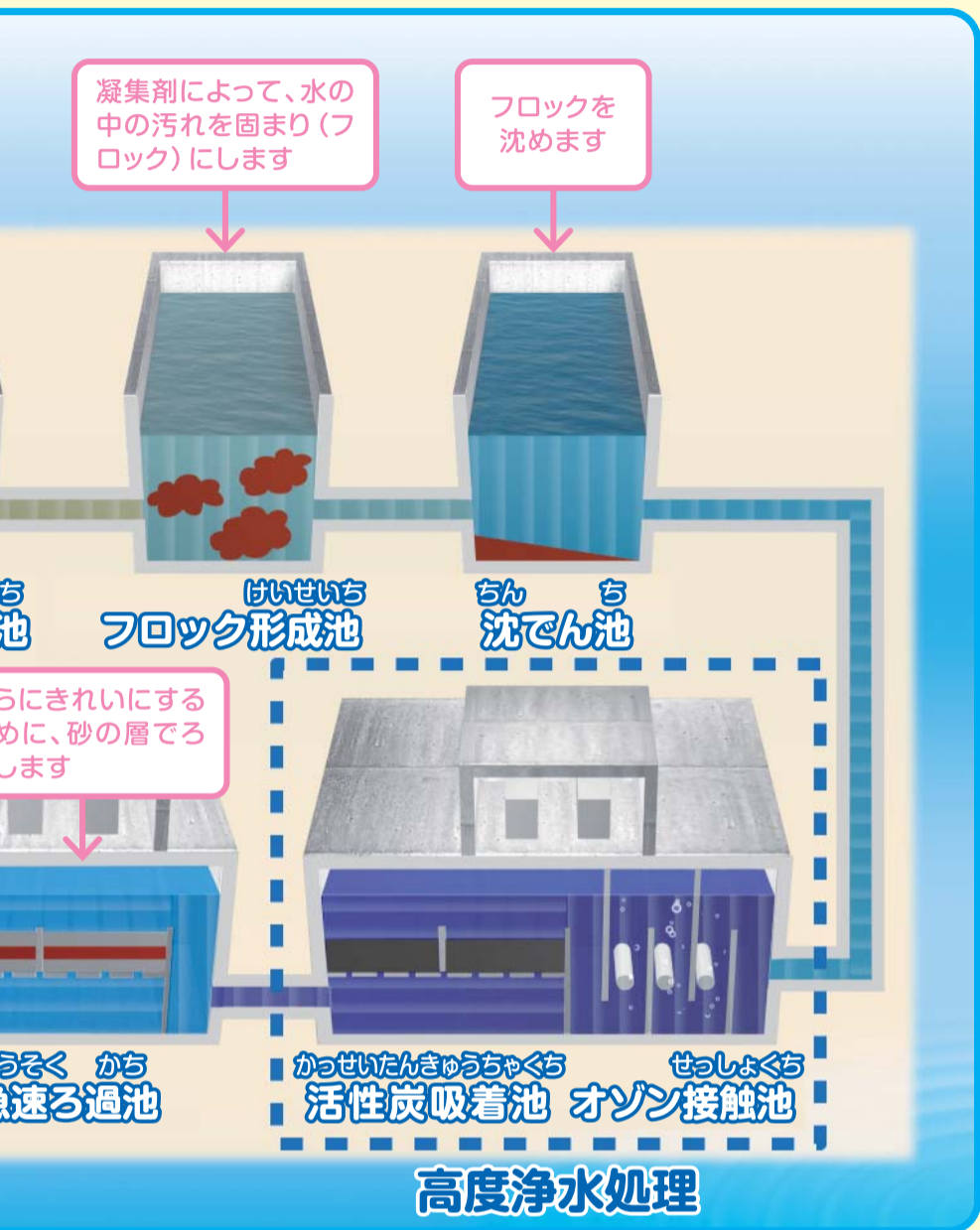


まで

川や沼から取り入れた水は、そのままでは飲むことができません。浄水場は、安心しておいしく飲める水を作る工場です。浄水場できれいになった水は水道管を通過して蛇口まで届けられます。



● 処理前後の水を比べてみると…



浄水場で処理されると、こんなにきれいになります。



このようにして浄水場では24時間休みなく安全でおいしい水を作っています。夏休みはぜひ見学に来てね。

でも、水がより安全でおいしくなるポイントはなんだろう？



より安全でおいしい水のポイント

ポイント1 高度浄水処理

当局の高度浄水処理は、オゾンの酸化作用と活性炭の吸着作用を組み合わせた浄水処理方法で、カビ臭やトリハロメタンを取り除くのに高い効果を発揮します。

- ・ **オゾン接触池**：散気管から細かい泡となって水中に放出されたオゾンの強い酸化力で、におい物質や汚れを分解します。
- ・ **活性炭吸着池**：オゾンの酸化で分解された物質を吸着作用などで除去します。

高度浄水処理は、柏井、福増、ちば野菊の里浄水場に導入されています。



ポイント2 塩素

「水道水」といったら、「塩素臭い」というイメージを持っている人もいるかもしれませんが、皆さまが飲む水道水は衛生的で安全でなければならぬので、「蛇口で 0.1mg/L 以上」の塩素が含まれていることが法律で定められています。千葉県水道局では、水道水をよりおいしくするために、衛生的で安全な状態を保ちながらできる限り塩素の量を少なくする取り組みを進めています。

塩素は海水から作られているんだよ。

海の塩

